

移植が初めての方へ

〔当日の流れ〕



採卵が無事終了したあとは、いよいよ移植です。

さまざまな移植のパターン(新鮮胚・凍結分割胚・凍結胚盤胞)がありますが、移植自体の流れは同じです。

当日の移植の流れをご案内します。

不安や疑問に思うことがたくさんあると思いますので、お気軽にご相談してください。

ご来院(3階)

指定された時間にご来院いただき、再来機でチェックイン後、採血となります。

採血後は指定された時間まで外出をしてお過ごしください。

外出

待合室(2階)

帰院後は、2階待合室でお待ちください。

問診室(2階)

13:00 培養士から移植する胚の説明があります。

待合室(2階)

受付番号でお呼び出しがなかったら、ナースセンター※へお越しください。

※2階クリニック入口より右手奥のすりガラスの扉が入口です。

ナースセンター(2階)

入口でスリッパにお履き替えください。

看護師が診察券をお預かりし、ご本人さま確認のうえベッドへ案内します。

受付番号でお呼び出しがあるので診察券をご準備の上、ナースセンターへお越しください。

ベッドサイド

こちらで次回の来院日を確認します。

- ・ 分割胚移植 : ホルモン採血*6日後、判定日 12日後
- ・ 胚盤胞移植 : 判定日 7日後

*薬内服によって、ホルモン採血がないことがあります。

上記日程でご来院が難しい場合は、看護師にお申し出ください。

移植の準備と手術室へ入るまで

採卵と同じ手順です。

採卵編の p.2「採卵の準備をはじめます」、p.3「手術室に入ります」でもう一度確認してみましょう。

移植スタート

移植

医師が子宮内膜の厚さ・子宮の向きを超音波で確認し、移植カテーテル(シリコンチューブ)を子宮内膜に入れていきます。

左側で培養士がカテーテルで培養デッシュから卵を吸っていきます。
培養士の上部モニターにその様子が映し出されますのでご覧ください。

卵とご対面です！
卵はしっかり見えていますか？

分からなかったら、
看護師に声をかけてください。



培養士が卵を吸ったカテーテルを患者さまの足元まで運びます。

<移植カテーテル>



内筒(ピンク色の部分)を抜き、そこから
卵を吸ったカテーテルを入れます。

次に、ベッド右側の画面をご覧ください。子宮内膜にカテーテルが入っていく様子が分かります。

子宮内膜(前屈)



個人差はありますが、
矢印の方向にカテーテルが
進んでいきます。



移植した場所が白く映るので、確認してください。

卵は小さく目視では分かりません。
空気と一緒に移植することで
白く写ります。



移植が終了したら、医師がエコー写真を撮ります。

最後に出血していないか確認し、画像について医師から説明します。

看護師が足元を整えたあと、ゆっくり起き上がってください。

ベッド上で術衣を整えていただき、しばらくお待ちください。

培養士がカテーテルの中に卵が残っていないか確認し、OKが出たら移植は無事終了です。

移植のあとは

ベッドサイド

看護師が採卵後の生活などについてベッドサイドへ説明にあがります。

移植当日は、入浴と激しい運動は
お休みしてください。



問題がなければお着替えを済ませ、ナースセンターを退室します。

薬局・受付(3階)

3階へ移動し、待合室でお待ちください。受付カウンターより呼び出しがあります。

(お薬の処方がある方は、先に薬局から呼び出しがあります。)

移植当日の流れは以上となります。

ご心配なことや分からないことがあれば、お気軽に看護師へご相談ください。